

平成18年度 第17回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成19年 2月 10日 (土) 会場 ひたちなか市総合運動公園総合体育館

【男子第1回戦】 第1日目 Aコート 第1試合

チームA 世田谷学園 東京	81	19 1Q 22 6 2Q 27 36 3Q 22 20 4Q 16 OT	87	チームB 東和大学昌平 埼玉
----------------------------	-----------	---	-----------	-----------------------------

世田谷学園

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	那須 貴裕										1					DNP
5	坂井 博			1		1			2		1					6
6	古森 和也	9	1	14	3	5			3	2	4	1	2	4	1	38
7	松石 康輝															DNP
8	岩田 幹史															DNP
9	小海 秀勇															DNP
10	田村 時朗															DNP
11	榎葉 一朗															DNP
12	加藤 耕太郎	14			6	15	2	2	5	3	4	2		1	3	28
13	八木橋 昌幸	16			7	11	2	3	4	3	4	1		2		37
14	長谷川 凌															3
15	森淵 靖隆	20	4	14	4				5	2	2	1		2	1	37
16	藤沢 優策	19	4	13	3	7	1	2			1	4		2		38
17	金子 準也	3		1	1	1	1	2		1						13
18	渡辺 賢人															DNP
コーチ	伊藤 恒															
		81	9	43	24	40	6	9	19	11	16	10	2	11	5	200
		確率	20.9%	60.0%	66.7%						計 27					

東和大学昌平

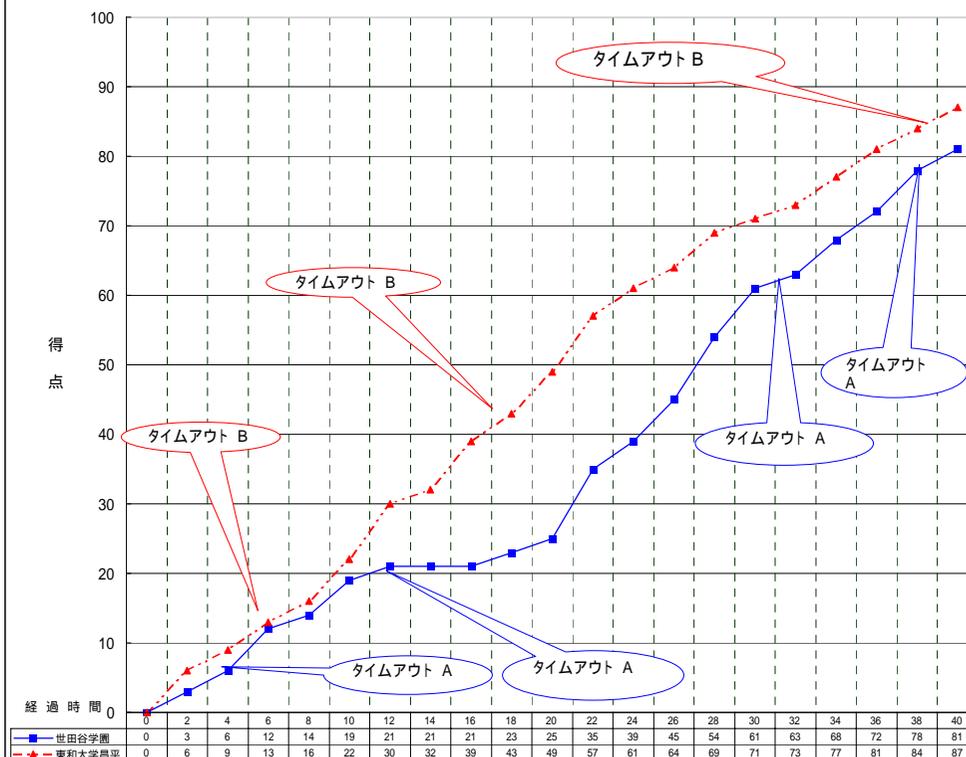
番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	渡辺 拓実	13		4	6	9	1	4	4	1	6	1		1		33
5	藤本 和也			2												8
6	清原 和裕															DNP
7	馬場 健司	18		1	8	14	2	4	2	3	6	4		2	2	40
8	根木 大明	23	1	6	8	18	4	5	3		5	7	2	8		40
9	桜田 亨	8		3	4	4			2	1	1	2		1		22
10	北 直哉	22	3	6	5	8	3	4	3	2	4	2		3		39
11	原 秀徳	3	1	1		1			2	1	1	1	1	1		17
12	手嶋 敏喜															DNP
13	谷口 翔大															DNP
14	金久保 和宏										1					1
15	瀬田 正登															DNP
16	田中 優															DNP
17	相場 祐希															DNP
18	中居 秀貴															DNP
コーチ	畔川 秀雄															
		87	5	23	31	54	10	17	16	8	23	18	3	16	2	200
		確率	21.7%	57.4%	58.8%						計 31					

スターティングメンバー

出場選手

2分毎による得点の推移

■ 世田谷学園 ■ 東和大学昌平



戦評

両チームともにハーフコートマンツーマンでゲームスタート。緒戦の硬さからバスミスなどを連発し、なかなか波に乗れない世田谷学園。対する東和大学昌平は#10北の連続3Pやナンバープレーなどで順調に加点し、残り6分、9点差がひらいたところで世田谷学園タイムアウト。世田谷学園は、#12加藤、#13八木橋にボールを集め、中と外をうまく使いながら徐々に追い付き、22-19東和大学昌平リードで第1P終了。

第2P立ち上がり1分30秒、2-3ゾーンに切り替えた東和大学昌平は、ハーフコートから激しくプレッシャーをかけ、一気に点差を11点に広げる。世田谷学園タイムアウトをとるも、ゾーンをうまく攻めきれず、リバウンドも取れない。世田谷学園にわずか6点しかあたえず、49-25東和大学昌平リードで前半終了。

第3P、世田谷学園#16藤沢の4連続3Pが決まり、アウトサイドにボールを集める。東和大学昌平はあわてずボールをコントロールし#10北をオフenseの起点に得点をする。世田谷学園は第3Pで3Pを8本も決めるなどし、得点差を10点にまで縮め第4Pにつなげた。

第4P、世田谷学園#13八木橋が身長を生かしカバディフェンスで東和大学昌平のドライブを阻止し、また、リバウンドからの得点などで、攻守ともに活躍する。苦しみられた東和大学昌平も、#4渡辺の冷静なコントロールで一時的に、6点差まで得点をつめられるが、前半の大量リードにより、87-81東和大学昌平が勝利をおさめた。

主審 田之口 晃士(山梨)

副審 塚田 剛(茨城)

記入者 長谷川 智子